



田尻町議会だより

# たじりの風

8972

Vol.112

平成29(2017)年  
8月1日発行

■発行／大阪府田尻町議会 ■編集／議会広報委員会 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺375番地1 電話 072-466-5000



5月17日～5月19日

宮城県大崎市表敬訪問及び第7回全国コンパクトタウン議会サミット

## 主な内容

- ★ 一般質問 ..... 2 頁
- ★ 委員会報告 ..... 5 頁
- ★ この人にインタビュー ..... 6 頁

# 一般質問

- 大門 久恭 議員 1. 旧花王石鹼跡地利活用について
- 東 小夜子 議員 1. 図書館の必要性について  
2. 幼児教育の負担軽減について  
3. ミサイルに対する危機管理について
- 金田 裕治 議員 1. 非構造部材の耐震化について
- 小川 雄司 議員 1. 泉南西出病院の病棟再開及び田尻町との連携について  
2. 第5次 田尻町総合計画の策定について  
3. 幼保施設の園庭の拡充を求める
- 吉開 育子 議員 1. JA跡地の活用は消防センター横の町有地の活用と合わせて検討を  
2. 吉見ノ里駅前に公衆トイレの設置を

※この一般質問の内容は、各議員の責任のもと記載しております。



大門 久恭 議員

## 問 旧花王石鹼跡地利活用は

## 答 有効活用が図られるよう検討する

**問** 平成10年9月に花王石鹼株式会社から田尻町土地開発公社が田尻町嘉祥寺385番地1等の土地3,173.99平方メートルを4億1,580万円で購入した。その後、平成21年4月に田尻町が利息など約4,000万円上乗せして、4億5,517万7,168円で土地を買い戻している。土地購入から約19年間、幼稚園、保育所の建て替えに伴う仮設園舎として利用した以外は、年数回、草刈りをしているだけである。公社や町が土地を購入するときには必ず利用目的があるはずである。それにもかかわらず、なぜこれほどの長期間、利用もないまま放置していたのか。また今後、町として具体的な計画はあるのか。

**答** **都市政策課長** 平成10年に田尻町土地開発公社が憩いの広場用地として取得し、平成21年公社解散に伴い、町が買い戻しを行い、広場用地として現在、都市政策課が維持管理を行っている。有効な活用を図るよう検討を重ねてきたが具体的な計画には至っていない。しかし、当該地は本町において非常にポテンシャルの高い土地であり、今後もまちづくりを進めるうえでの重要な土地であると認識し、より有効活用が図られるよう検討する。





東 小夜子 議員

**問** 幼児教育第2子の  
保育料無償化は

**答** 具体的に検討する

**問** 幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。全ての子どもに質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育にかかる保護者負担を軽減し、無償化に国も取り組んでいる。幼稚園、保育所の保育料は、第2子が半額、第3子以降は無償になっている。年齢制限は幼稚園では第1子が小学3年生まで、保育所では就学前までとなっている。所得制限は360万円未満となっている。国基準ではなく田尻町独自で年齢制限、所得制限を設けず無償化にするべきでは。

**答** **町長** 具体的にどういう制度ができるのか検討する。

**問** 地域の学びの場として  
図書館の必要性は

**答** 知識の発信施設として取り組む

**問** 地域に開かれ人々の交流の場としての役割も担う図書館、その需要は高まっている。良書や向学の人との出会いは、見識と人間性を深める好機になる。図書館という精神遺産の宝庫―地域の学びの場は必要であり、図書館建設は無理でも既存の施設利用をはかるべきでは。

**答** **社会教育課長** 公民館図書室の役割は求められる書物などを情報として提供できる図書室であること。図書へのリクエストに答えられるように蔵書の充実と府立図書館及び他市町立図書館との相互貸借サービスを活用している。既存施設を活用した図書への親しみの環境をつくっていくことに取り組んでいく。



金田 裕治 議員

**問** ふれ愛センターの  
非構造部材の耐震化は

**答** 今年度耐震点検調査を行う

**問** ふれ愛センターは、災害時の避難所に指定されており早急に非構造部材の耐震改修工事を行うべきでは。

**答** **福祉課長** 今年度非構造部材の耐震点検を行う。

**問** 耐震化を行う際に照明をLED化するなど、エコ的な面での取り組みは行わないのか。

**答** **福祉課長** 省エネの必要性は認識している。具体的な内容については、今年度行う点検結果を踏まえて考えていきたい。

**問** 他の公共施設についての計画はどうなっているのか。

**答** **総務課長** 本庁舎については、災害対策本部を設置することとなっているので、優先的に検討していきたい。





小川 雄司 議員

**問** 中学校の移転、  
小学校の拡張を

**答** あり方についてしっかり検討する

**問** 運動場の共用、中学校の各階に男女別トイレがない、倉庫が足りない、運動場で野球部のクラブ活動ができないなど問題点がある。また、共産党議員団が行った町民アンケートで田尻町への転入者が、運動場が一つで小・中学校で共用していることで、驚いている声のとどけられている。義務教育施設が小・中学校でそれぞれ独立している当たり前の教育環境に整備することが今も「もっとも重要な課題」に変わりないのでは。

**答** **町長** 田尻町のよさはある意味、形を変えた小中一貫校という見方もある。小中学校のあり方についても今度の総合計画でしっかりと検討する。

**問** 隣地を購入し、  
幼保施設の拡充を

**答** 現在、そのような考えはない

**問** 田尻町幼稚園・保育所に隣接する嘉祥寺421の9の空き地、約78坪を購入し幼保施設の拡充を求める。運動会では園庭は手狭である。園庭を拡充することを求める。

**答** **こども課長** 現在のところそのような考えはない。運動会における保護者や観覧者でいっぱいになることについては、4年前から特別観覧席をもうけ入れ替えするなど対策を行っており、解決していると考えており、用地を購入し拡充する考えはない。



吉開 育子 議員

**問** JA跡地は中学校施設の  
拡充に利用すべき

**答** 当面は駐車場・駐輪場として活用する

**問** JA跡地の利用について「消防センター横の町有地を含めて熟慮すべき」「テニスコートをつくってあげてほしい」「中学校には部室や更衣室がない」などのご要望が共産党議員団が実施した町民アンケートに寄せられている。中学校設備の拡充に活用すべき。

**答** **学事課長** 当面、駐車場・駐輪場として暫定的に活用する。

**教育次長** 拡充は何が第一優先するのか検討し、二重投資、無駄のないように時間をかけて検討する。

**問** 消防センター横の町有地に、幼保合築のためになくしたテニスコートの復活を求める。

**答** **学事課長** 町有地はテニスコートとしての利用は考えていない。

**問** 吉見ノ里駅前に  
公衆トイレの設置を

**答** 鉄道事業者と整備方策を協議・検討していく

**問** 町民の方から「吉見ノ里駅前に公衆トイレを設置してほしい」とご要望をいただいた。「田尻町都市計画マスタープラン」の「吉見ノ里駅周辺の整備」の中に公衆トイレ設置を求める。

**答** **都市政策課長** 今後、整備方策を鉄道事業者と協議・検討をしていく。マスタープランの中に「田尻町中心拠点としての吉見ノ里駅周辺地区は、駅舎改修や駅前広場の整備など田尻町の顔にふさわしい具体的な整備方策を鉄道事業者と協議・検討をしていく」とあり、鉄道業者と協議を始めたところである。

**町長** 吉見ノ里駅周辺の顔づくりは改修も含めて長年田尻町としても悲願である。鉄道事業者と積極的に前向きに一緒に進めていく。

# 委員会報告

## 総務建設常任委員会

委員長 坂口 実

審査結果並びに経過報告 (6月12日開催)

### ◎工事請負契約締結の件

(工事請負契約の締結) 【全会一致で可決】

**問** 他の雨水ポンプの更新工事については、いつ実施するのか。

**答** 雨水ポンプは5台あり、今回2台の更新工事を行う。他の3台についても順次更新する予定である。

**問** 他自治体の下水道事業団への契約状況は。

**答** 近隣自治体においても、下水道事業団と契約しているが、大阪市においては、技術者が多く在職しており、直営で行っている。

**問** 下水道事業団に対し、総合評価方式による入札を実施するよう要望できないのか。

**答** 入札方法については、原則、一般競争入札で行うこととなっている。総合評価方式については、事業団の規則等で事業内容や事業費により行うこととなっており、町が要望することは出来ない。

**問** なぜ、下水道事業団と契約しているのか。

**答** 当初から設計及び施工管理を下水道事業団が行っており、本町の現場等を熟知していることから最善と考え契約した。

### ◎田尻町職員退職手当に関する条例一部改正の件

(条例の一部改正) 【全会一致で可決】

**問** 今回の雇用保険法の改正で、具体的にどのように変わるのか。

**答** 例えば、災害により離職した場合の給付日数を60日から120日に拡充したり、ハローワークなどの広域的な連携による場合、移転費が支給の対象となることなどがあげられる。

# 文教厚生常任委員会

委員長 中川 達夫

審査結果並びに経過報告 (6月13日開催)

### ◎田尻町廃棄物の処理及び清掃に関する条例一部改正の件 (条例の制定) 【全会一致で可決】

**問** 廃棄物減量等推進審議会を開催し、10リットルの指定袋を追加した理由は。

**答** 住民の皆さまからの割れた食器や乾電池等を早く捨てたいという声と、住民の皆さまには、正しいゴミの分別をして出してもらいたいという事から審議会に説明し、答申をいただき追加した。

**問** 今後の具体的な運用について説明願いたい。

**答** 10リットル袋、4枚入りを500円で役場にて販売し、電話による申し込みを受けて、火曜日と金曜日の週2回収集する。平成30年4月から実施予定である。

**問** 現在の45リットル袋500円と比べて10リットル袋125円では割高に感じるが、価格の設定経緯と袋の色については、どう考えているのか。

**答** 収集運搬コストや他の自治体の価格を参考に10リットル袋、4枚入りで500円の設定をした。又、袋については厚めの透明袋を考えている。

### ◎平成29年度田尻町一般会計補正予算(第2号)の件 (912万円の増額) 【全会一致で可決】

**問** 派遣会社に作業員を求めるに至った経緯と、どのような人材を求めるのか。

**答** 本年においては年度途中であり、就労ニーズが低く、人材の確保が出来なかったことから、派遣会社に委託することとなった。人材については、車両運転作業員を求めていく考えであり、車両の運転に長けている人材を派遣してもらおう考えである。なお、平成30年度以降については、29年度の状況を見つつ検討して行く。

## 審議結果

意見が分かれた議案名	審議結果	仁部 順行	明貝 一平	吉開 育子	小川 雄司	東 小夜子	中川 達夫	大門 久恭	小林 健治	金田 裕治	坂口 実
農業委員会委員を任命するにつき同意を求める件	否決	×	議	○	○	×	×	×	×	×	—
工事請負契約締結の件	原案可決	○	議	○	○	○	○	○	○	○	×
「2025日本万国博覧会」の大阪誘致に対する決議	原案可決	○	議	×	×	○	○	×	○	○	○

○…賛成 ×…反対 議…議長のため賛否なし —…本人の案件のため賛否なし

# この人にインタビュー

田尻町青年團  
團長 伊藤優樹さん (27)

Q 青年團活動で良かったことは？

A 地域の人々と関わることができる  
ことがいいですね。  
各種団体との繋がりが  
増えるのもありがたいです。

Q 青年團の現状は？

A 新たに青年團に入る若者が  
いないという厳しい現状です。  
皆で知恵を出し合って、各  
行事で若者に参加してもら  
えるよう、少しでも次の世  
代に負担をかけない、10年  
後の青年團を見据えた取り  
組みをしていきたいです。

Q 若者代表として田尻町のありかたを意見するならば？

A 新しいものを取り入れ、取  
り組むことだと感じています。  
田尻町の良さは地域の人々、  
隣近所の付き合い方は誇れる  
ものがあると思います。

Q 田尻町青年團としてあるべき姿は？

A 地域に貢献して地域の人々  
に愛される青年團をめざし  
ます。



## お知らせ

盆踊り 8月11日(金) 午後7時から10時まで  
12日(土) 午後7時から10時30分まで

場所：田尻交流広場

※雨天中止時は、8月13日(日)に延期します。



## 田尻町議会の 千ヨツト教えて

! 非構造部材ってナニ??

A 非構造部材とは建築物を構成する部材のうち、天井材・窓ガラス・照明器具・空調設備など、建物のデザインや居住性の向上などを目的に取り付けられるもののことです。その反対の構造部材とは、建物を支える骨組みとなるもので、例として木造建築では柱・梁・桁・土台などがこれにあたります。

## 編集後記

この度、広報委員会委員長となりました金田でございます。

議会だよりにおいては田尻町に住む若い世代の皆様にも読んで頂ける広報誌を目指し、今回からは、田尻町で活躍し、活動している若者、青年にスポットを当てて、青年の考え、地元への思い等について、インタビューをしてみたいと考えております。

今後ともより多くの皆様に読んで頂けるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。